

2014年医学部第2問

2 表と裏の出る確率が等しい硬貨を  $n$  回投げる。このとき、表が出る回数が  $n$  の半分以上である確率を  $a_n$  とし、表が出る回数が  $n$  の半分より大きい確率を  $b_n$  とする。

- (1)  $a_1, a_2, a_3$  および  $b_1, b_2, b_3$  をそれぞれ求めよ。
- (2)  $a_n - b_n$  を  $n$  を用いて表せ。
- (3)  $a_n$  を  $n$  を用いて表せ。